

# 学校と地域をつなぐ コーディネートのあり方 研修会

学校と地域の関わりについて、熱心な討議が繰り広げられました。

地域には、専門的な技能や知識をお持ちの方や学校に積極的に協力して下さっている方がたくさんいます。こうした方々を対象に、「学校と地域をつなぐコーディネートのあり方」研修会が七月十二日に開催されました。

研修会では、学校支援コーディネーターについての説明と質疑応答に続き、参加者同士の懇談会が行われ、熱心な討議が繰り広げられました。

昨年策定された『浦安市教育ビジョン』のめざす子ども像には、「知・徳・体」に加え、「豊かななかかわり」「郷土愛」が盛り込まれ浦安らしさを強調したものとなっています。こうした理念を具現化した教育活動を実践していくためには、学校と家庭・地域の連携が不可欠です。

市内の各小中学校では、PTAをはじめ、親父の会や読み聞かせの会など、保護者や地域の方々の支援をいただいた活動が活発に行われています。しかしながらキャリア教育をはじめ、新たな取組が求められている。今日的な課題等に対応するため、より幅広い地域の方々の

## ともに成長するかわりをめざして

協力が必要と考えています。こうした現状を踏まえ、浦安市では今後、「学校支援コーディネーター配置事業」を進めていきます。学校支援コーディネーターの主な役割は、学校と地域ボランティア、またはボランティア同士の連絡調整です。市では、それぞれの学校の実情に応じた支援活動を進めるため、学校支援コーディネーターを配置することで、学校の教育活動を充実させていきたいと考えています。また、ボランティアとしての学校支援活動が市民の皆様のご協力により実現や生きがいを期待しています。

2011年7月12日



学校支援コーディネーターの配置のねらいや内容に関する説明。

# キャリア教育について

社会の変化が急速に進む中、雇用の多様化、流動化が進み、就業をめぐる環境が変化し、若者の完全失業率や非正規雇用率の高さなどが社会全体の課題となっています。そのため学校教育の中でも、望ましい職業観、勤労観及び職業に関する知識等を身に付けさせるため、家庭・地域の協力のもと、キャリア教育の推進が必要とされています。

2学期には、多くの学校で、子どもたちが地域の公共施設や商業施設で職業見学や職場体験を行います。ご近所で体験活動を行っている子どもたちを見かけた際には、ぜひ温かく見守ってください。励ましの一言でもかけていただけたら、子どもたちは大張りきりのことでしょう。



消防署での職場体験の様子

## 中学校では…

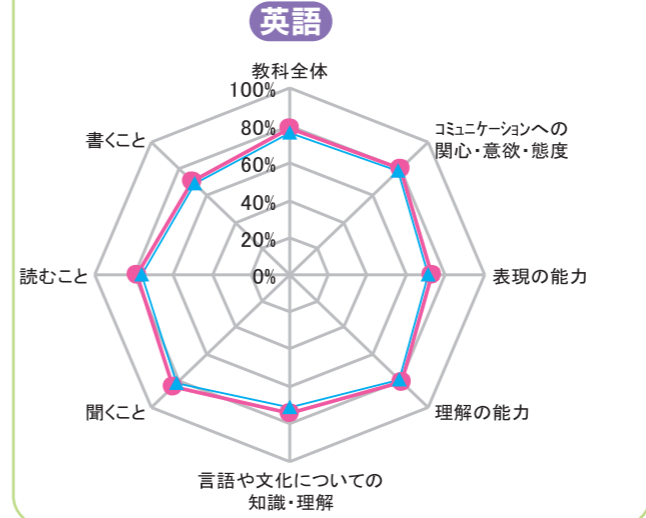
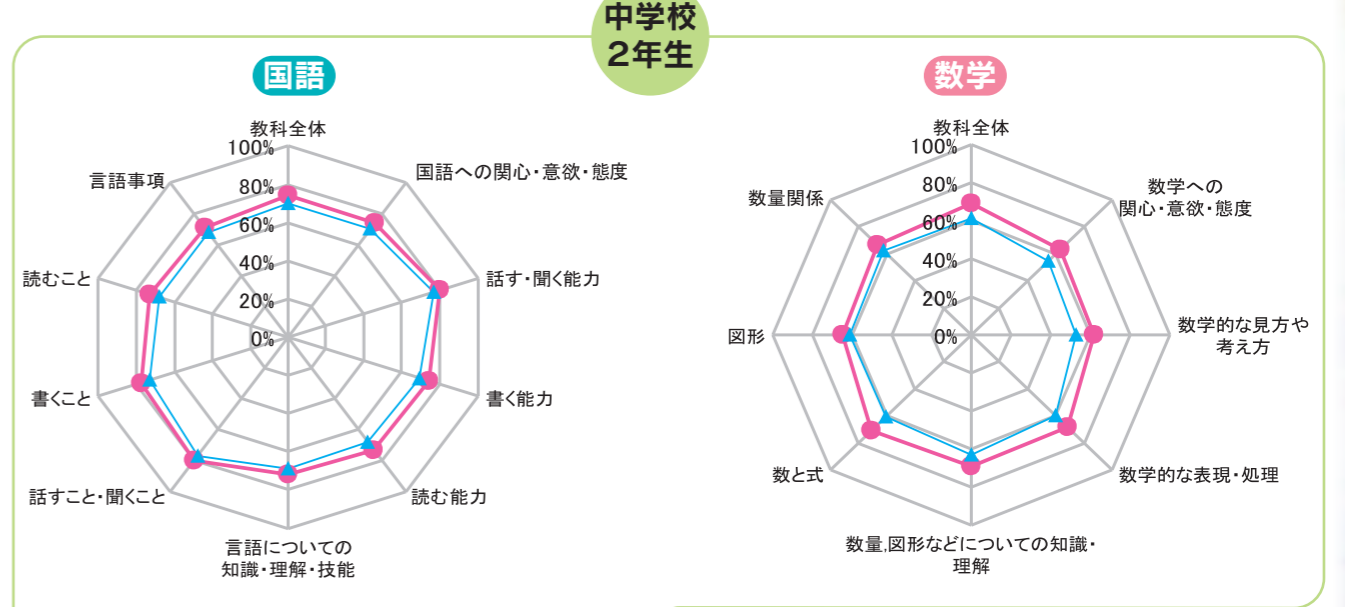
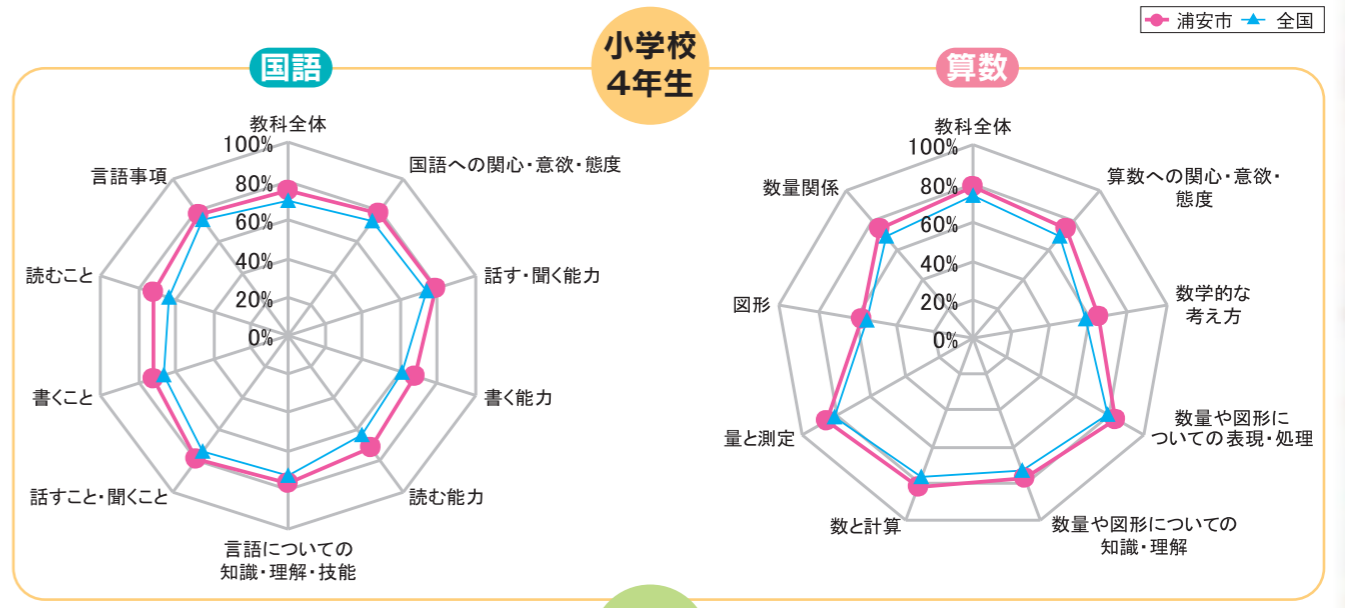
市内のすべての中学校で、地域の企業や商店等で実際に2～3日働く職場体験をします。教室では体験することのできない社会経験で、子どもたちは多くのことを学びます。学校では体験活動を行う職場探しもひとつの課題となっています。地域の皆様のご協力をぜひ、お願いいたします。

## 小学校では…

小学校では、子どもたちの発達段階に応じてさまざまな形で「キャリア教育」が展開されています。当番活動や係活動、栽培活動なども自分で責任を持って役割を果たすことを学ぶキャリア教育のひとつです。6年生では千葉県「ゆめ・仕事ぴったり体験」事業に基づき、半日程度の職場見学を取り入れている学校もあります。働く大人の姿に触れ、職場の雰囲気や仕事を味わいながら、仕事とは何かを学んでいきます。

# 平成23年度 浦安市学力調査結果の概要

浦安市が独自に行っている浦安市学力調査は、6月10日(金)に市内全小・中学校で行われました。レーダーチャートの赤い線が浦安市で、青い線が全国値となっています。



小4国語・小4算数は、ともに、すべての観点において、全国平均正答率を上回る結果でした。今年度初めて実施した中2国語・中2数学は、ともに、すべての観点において、全国平均正答率を上回る結果でした。中2英語においても、すべての観点において、全国平均正答率をやや上回る結果でした。

※今後、さらに、この結果を分析・検討し、「児童・生徒の基礎基本の定着」や「活用力の育成」をより一層図っていくことができるように、きめ細かな指導を推進していきたいと考えています。